

第 14 回 上田市庁舎改修・改築検討委員会

配 布 資 料

目次

1. 市民説明会・パブリックコメントの状況・結果について	1
(1) 上田市庁舎改修・改築基本計画（案）説明会実施状況について	1
上田市庁舎改修・改築基本計画（案）説明会質疑応答	2
(2) 上田市庁舎改修・改築基計画想（案）パブリックコメントの実施状況について	8

別冊資料

上田市庁舎改修・改築基本計画	1 部
上田市庁舎改修・改築基本計画 概要版	1 部

1 市民説明会・パブリックコメントの状況・結果について

(1) 上田市庁舎改修・改築基本計画（案）説明会実施状況について

開催期間 平成29年9月25日（月）から9月28日（木）

開催場所 市内4か所

市民の参加の状況

開催日時	会場	人数	男	女
9月25日（月）	上野が丘公民館	10	10	0
9月26日（火）	上田創造館	8	8	0
9月27日（水）	丸子文化会館	15	14	1
9月28日（木）	上田市役所	35	28	7
計		68	60	8

説明会の概要

市が準備した上田市庁舎改修・改築基本計画説明資料及びスライドを使用し説明質疑応答を行いました。

【質疑の主な内容】

- ・職員数と庁舎規模
- ・建物の日影について
- ・駐車場の整備・仮庁舎について
- ・郵便局と敷地内の樹木について
- ・新庁舎のランニングコストについて
- ・公共施設の縮減目標について

詳細は次頁からの会議録のとおりです。

上田市庁舎改修・改築基本計画（案）説明会 質疑応答概要

日 時	場 所
平成29年9月25日（月）	上野が丘公民館 大ホール
平成29年9月26日（火）	上田創造館 コミュニティホール
平成29年9月27日（水）	丸子文化会館 小ホール
平成29年9月28日（木）	上田市役所本庁舎6階大会議室

質疑応答概要

Q. 上田市の人事構想では、20年後、30年後の職員の数ほどのぐらになるかという検討はあるか。職員数は今がピークぐらいではないかと思うが、50年後には約4割人口が減るといふ予測がされ、今後、職員の数も減るといふので、今の630名より、600名、5百何名程度のスペースに縮小を図ることも必要ではないかと思う。

公民館や自治センターの機能が充実すれば、ある程度、本庁の方に来る人数も減ってくると思う。

A. 職員の数、職員の定員管理計画という計画を策定して、10年間の計画としている。管理の方法としては、人件費を全体で抑制していくという計画で考えているところである。

公共施設については、公共施設マネジメント総合計画を策定しているが、数値目標は決めてはいない。基本的に公共施設の総量を減らすために、施設を統合したり、施設をなくしたり、必要な統廃合を行うことによって効率化を図っていくということで進めている。この庁舎も、本庁舎、北庁舎、教育委員会を集約して一つの施設にしていくということで計画を立てており、公共施設マネジメント計画に沿った考えの一つと思っている。60年後の職員の数何人だから、どのぐらいの施設を作るといふ計画は、今から考えても非常に無理があろうかと思う。今いる職員の数で配置を考えて、これから先、人口は減って、職員の数も当然減るといふので、その状況に応じて、例えば、20年経ったところで南庁舎がいらなくなるといったことも将来的にはあり得るといふところも踏まえて全体の計画を立てたところなので、ご理解いただきたい。

- Q. 今回の庁舎の建設にあたって、二中とマッチングした景観のデザインをぜひ考えてもらいたい。あまりデザインに金をかけてはいけませんが、庁舎については上田の城下町の庁舎、上田市というものを前面に出したものでやっていただければと思う。
- A. 今のご意見も参考にしながら、周辺地域と調和したデザインを取り入れたような形のものにしたいと考えている。ただ、コストの問題もあるので、デザインは検討するが、費用対効果も含めて基本設計の中で検討していければと思っている。また、都市建設部で、歩道の再美装化を計画しており、電線の地中化の工事をしながら、周辺の環境と調和のとれたものにしていこうということで、あわせて地元の皆さんとも話し合いながら進めていければと考えている。
- Q. この図では、現在の庁舎より幅が広く、かつ、現在の庁舎より道路側へ出てくる。そうすると建物の日影はかなりきつくなる。5階を例えば4階にするとか、13,000㎡を確保しながら高さを下げる方法はないか。
- A. これは計画の位置を示すポンチ絵であり、設計者が決まってから具体的な設計に入る。ただ、10,000㎡～13,000㎡という規模を確保するためには、どうしても現在よりも広い幅、寸法が必要になると思われる。ただし、高さについては、景観計画による高さ制限、建築基準法による日影規制があり、この庁舎より高くすることはできなく、同じか、それより少し低くなるかぐらいではないかと思われる。ただ、それも設計をする中で、具体的に、どこにどれだけ影響が出るかということも含めて検討させていただきたいと考えている。
- Q. 庁舎の2、3階の廊下のところに資材や資料なのかわからないが、たくさん並んでいる。そういったものを片づけると、もっと必要なスペースが減るとか、そういうものは入れないで、スペースに少し余裕をつけておくとか、その辺りをどのように考えているか。
- A. 現在の庁舎では倉庫が不足しているということもある。新しい建物の中には、どれだけ倉庫等を設けるか設計の中で検討する。現在、既存の各事務室の文書・物品の量を調査している。何が必要で何が不要なのかということも含めて調査して、必要なものを新しい庁舎に納めるにはどれだけの面積、規模が必要なのかということも検討していきたいと考えている。

Q. 工事のスペースは、この既存の市有地の中で可能なのか。

A. 工事のエリアは施工者が決まって、打ち合わせをする中で具体的に決まっていくことにはなると思うが、現在見込んであるスペースとしては、本庁舎の高層棟の南側の部分を資材の置場等に使っていただけらどうかと考えている。現在の駐車場はこのまま来庁者の駐車場として利用しなければいけないので、工事用のスペースは表ではなく後ろ側と想定しているところである。

ただ、この中に納まりきらない、例えば、建設会社の現場事務所、ここで働く職人の駐車場等は、どこかの空いている建物を借り、空いている駐車場を借りるなどの方策が必要だと考えている。

Q. 大手町のこの近隣に、駐車場など新しくスペースを設けるという計画はあるか。

A. 北庁舎は新庁舎の完成後には解体を考えている。解体した後に駐車場を設け、敷地内と敷地外とを含めて200台以上確保できたらと考えているところである。また、周辺で、もし空き地等があれば、そこも購入させていただくなりして、中にとれない分は外に駐車スペースを増やしたいという考え方である。

Q. 二中の裏門の辺に、結構スペースが空いているようなところもあるが、そちらの方に具体的に新たなスペースを求めるようなことはあるか。立ち退きということは考えているのか。

A. 敷地の南側の周辺で立ち退きということはこの計画では考えていない。

もし、例えば、逆に、駐車場として使ってもいいという申し出があれば利用させていただきたいというようなことはあるが、強制的にというようなことは考えていない。

Q. 郵便局の位置は変わるか。

A. 郵便局の意向としては継続して入りたいということで、場所は今より少し目立つ場所ということで意向をうかがっており、その意向も踏まえて、新しい庁舎に配置をしたいとは考えているが、位置、規模は今後の設計の中で詰めていきたい。

Q. トチの木、桑の木、イチジクなど、植栽は全部なくなるのか。

A. 市役所の前の道路は、電線類の地中化を考えており、トチの木等をどうするかということも一緒に考えていくということになっている。ただ、あれだけの大きなトチの木なので、ああいう形で残すのは難しい面があろうかと考えている。その場合には、別なものに植え替えるとか、上田公園と合わせて桜等との交換といったことを、トータルで考えたいと思っている。

また、市役所の中にも何本か木が植わっている。できるだけ植栽は残したいと考えているが、駐車場の確保という問題があり、植栽をすることによって、どうしても駐車場のスペースが減るということも生じてしまうということで、どういった形で植栽していくかといった観点も踏まえて、外構工事の設計を併せて進めていければと考えている。

Q. 仮庁舎を建てるという話があったが、具体的にどこへ仮庁舎を建てて、予算規模はどのくらいなのか。

A. まだ具体的にはっきり決まっているわけではないが、民間から借りるとどうしても賃料が生じるので、できるだけ市の施設で仮の事務所を確保したいと考えている。

市役所の前で事務スペースの確保ということもあり、大手町会館の横の柳澤ビルを購入し、現在会議室等で使っている。それだけでは足りないので、まだ、はっきりどこだと言うのは難しいが、一部の施設は周辺の市の所有しているところへ一旦移って、空いたところに入ったり、いろいろなやりくりをしていきたい。あるいは、その間は会議室が減ることも想定はされるが、南庁舎の会議室の一部を事務室として使ったり、JAの前の上田支所の建物を借りて、そこに一部の業務を移転できればと考えている。市民の皆様ができるだけそれほど遠くへ行かないで用事が足せるということで、付近の空いた建物、あるいは市の持っているもので有効に使えるものを使いたいと考えている。

また、西庁舎の地下には倉庫があるが、第三中学校のプレハブ校舎の一部を第二庁舎に持ってきて、そこへ西庁舎の地下に入っているものを事前に移動しておきたいということも考えている。いずれにしても、できるだけ市の既存ストック、用地、あるいは建物をできるだけ使って、コストをかけないような形でと考えている。

事業費については、まだその積み重ねで、具体的にはまだ決まっていないが、億までかからないような形でやりたいと考えているところである。

Q. ランニングコストに関して、ゼロエネルギービルディング、省エネ、自然エネルギーの採用で限りなく低減できると思うが、現在の市庁舎及び今回建て替えの対象となる建物のランニングコストにかかる部分は実際にどれくらいあって、新しい建て替え後の市庁舎では何パーセントくらい縮減する目標なのか。

A. (ランニングコストは) 7千万円ほどだったと記憶している。それをどの程度にするかということだが、ゼロエネルギービルだとコストはかからないということになるろうかと思うが、ゼロにするのは難しいだろうということで、それを6割、5割程度にできるだけ近づけたいと考えている。ただ、そうする場合には、どうしても設備に費用がかかるので、初期投資もある程度抑えながら、維持管理コストを削減していくということで、これから設計する段階において、使えるものはどんなものがあるか、それを空調や設備に使うのに工事費がいくらになるのかとかいったバランスを見て、どういった設備を導入するか、あるいは、どういったものが国の補助がもらえて、初期投資が減るのか、そういったものを総合的に勘案して、これから設計に入っていくということである。できるだけ市民の皆様の負担を少なくするためにも、ランニングコストが削減できるような形で、なおかつ初期投資を落とせるだけ落とすということでは考えたいと思っている。実際はなかなか費用対効果等で困難な面もあるかと思うが、そういったものができるような形で進めていければと思っている。

Q. 仮にランニングコストが限りなく縮減されたとしても、上田市の場合、既存の公共施設の更新、改修にかかる費用が年間70億円と言われている。上田市は既存の公共施設の縮減目標を定めていないと思うが、定める予定があるのか、定めていないのは何故なのか。

A. 上田市も、平成27年度に公共施設マネジメント総合計画を策定した。例えば、公共施設をこれから新しくしていくときには15パーセント縮減していくというような目標を立てて計画を作った自治体もあるが、上田市は具体的な数値は入れないで、考え方として、これから公共施設全体を縮小していくという計画を策定した。一番の理由は、例えば、小中学校を一律10パーセント縮減するという目標を作っても、実際には、そういう話にはなかなかならないというのが現実で、それについては、現在、教育委員会の方で小中学校のあり方を、再編、統合という問題も含めて検討を始めていくことにしている。保育園は改築する時期が来れば、近くの保育園と統合を考え、今、神川に造っている保育園は公民館との統合を考えて進めている。また、武石の自治センターは、公民館などいくつかの施設と複合して現在のそれぞれの面積より縮小して造るという計画であ

る。この庁舎も、本庁舎と北庁舎、西庁舎、パレオの教育委員会も、集約して統合という視点も含めて計画をしている。新しく施設を造る場合は、統合なども検討しながら、現在の面積より小さい面積で造っていきましょうという基本的な考えをもって進めていくことにしているので、具体的な数字は入れていないが、そういう考え方で進めていきたいということでご理解をいただきたい。

Q. 防災拠点について、防災の中にミサイルも含めて、ぜひ地下室を造ってほしいと思う。普段は駐車場でも構わないが、13,000㎡の中に来庁者、職員が逃げられるような収容能力のある地下室をぜひ入れてほしい。

A. 新しく造る本庁舎については、地下1階の構造は予定はしている。ただ、一部、避難に使えるということはあるかもしれないが、今のところは避難をするための地下という想定はしていない。費用面、どれだけの収容能力があるかというようなこともあり、現在のところは、そのために造るというのは難しいかと考えている。

Q. 電線地中化工事にも5、6年はかかると思うが、それと建物の工事のバッティングはないのか。

A. 庁舎と街路の両方の工事を一緒にやるとなると、こちらに住んでいる皆さん、あるいは来庁される皆さんにご不便をおかけするので、それとは調整をとっていきたいと思っている。今の段階だと、市の庁舎については、再来年の夏頃から工事が始まるので、街路の工事の着手は、この辺のところではまだ厳しいかなと考えている。

(2) 上田市庁舎改修・改築基本計画（案）パブリックコメントの実施状況について

開催期間 平成29年9月16日（土）から10月2日（月）

開催場所 市ホームページ 及び市役所、各地域自治センター（6か所）で閲覧

寄せられた意見はありませんでした。